

PS
整備

姪浜にぎわい拠点オープン

した「ME
PS」



座 朝倉市で開かれた児童向け自己防衛術の講

災害から対人トラブルまで 子どもたち、自己防衛術学ぶ

朝倉市

緑化活動などに取り組む公益財団法人「緑進協会」(福岡市)は、朝倉市で児童向けに自己防衛術の無料講座を始めた。自然災害だけでなく学校や公園、塾、ネット空間などさまざまな場面で遭遇し得る危険を事前に察知し、回避することを目指す。

初回の講座は15日、立石コミュニティセンターであり、事前に応募した立石小の4〜6年生12人が参加した。テーマは「対人トラブル回避術」。ネット上での言い争いを発端にした実際のトラブルを元に、講師役の会員らが寸劇も交え、避けるためにどうすべきだったかを考えさせた。

編集部が
おすすめする
九州の「逸品」を
紹介します！



【庄分計】
調味酢とプレミアム
ドレッシングセット
詳しくは
こちらから

配達の間い合わせ
購読の申し込みは
0120-44-0120
(午前6時〜午後8時)

子どもたちからは「他人の心を考えるのは難しい」「どうすればよかったかは分からない」などの率直な意見も。一方、電車内での喫煙を注意した高校生が暴行された事件では「無視して次の駅で降りる」「他の車両に移動して110番する」などの回避策が出た。

参加した6年生の今村悠集さんは「朝倉は水害が多

那珂川市の中ノ島公園で19日、子どもたち約100人が7千匹のアユの稚魚を放流した。10月ほどの稚魚に「大きななれ」「元気に育って」と声をかけ、川に放っていた。

主催は市民団体「川を住民の手で美しくする会」とNPO法人「南畑ダム・五ヶ山ダム・那珂川水源流域ネット」の2団体。市内のスパーなどで集めた募金や県、市の補助金などを財源に、2001年から放流

な一れ」



いから災害への対処法を学びたい」と要望。5年生の内田貴子さんは「電車の事件はひどいと感じたことを思い出した。危険を感じる力を身につけると語った。同会によると来年3月まで月2回ペースで開き、子どもたちに認定証を発行する。福田高志理事長は「来年度以降も継続し命を守れる子どもを増やしていく」と話した。(吉川文敬)

大野城市介護保険料138人分の納付書交換バーコードにミス

大野城市は19日、3月分の介護保険料納付書のバーコードにミスがあり、コンビニやスマホで決済できな

昨年8月、福岡市東区の九州大病院に侵入し銀歯を盗んだとして、窃盗などの疑いで逮捕された同病院の研修登録医の男性歯科医師(38)Ⅱ処分保留で釈放Ⅱが「100回盗んだ。換金総額は3千万円になった」と話していることが捜査関係者への取材でわかった。福岡東署は、男性が同病

「100回盗んだ」
換金額3000万円に

銀歯窃盗事件 歯科医師が供述

市介護支援課によると、対象者は65歳以上で3月に誕生日を迎えた市民と転入している。

市介護支援課によると、対象者は65歳以上で3月に誕生日を迎えた市民と転入している。

事件事

◆不同意わいせつ逮捕 福岡南署は18日、意わいせつの疑いで北区、建設作業員(50)を逮捕した疑は2月17日夜、福